

氏名	戸 田 敬一郎
授与した学位	博 士
専攻分野の名称	医 学
学位授与番号	博乙第 2891 号
学位授与の日付	平成7年 6月30日
学位授与の要件	博士の学位論文提出者 (学位規則第4条第2項該当)
学位論文題目	腓骨神経麻痺のM波診断
論文審査委員	教授 庄盛 敏廉 教授 徳永 勲 教授 黒田 重利

学 位 論 文 内 容 の 要 旨

腓骨神経麻痺における電氣的診断の指標を確立し、その診断精度の向上を計ることを目的とした。そのために、腓骨頭上下間の最大運動神経伝導速度(MCV)と振幅比(膝窩／腓骨頭下)について正常人100名における加齢変化を調査し、正常下限値を設定した。次いで、下垂足臨床例129例における診断精度を後方視的に検索した。

正常人における加齢変化は、MCVでは50歳以後にみられたが、振幅比では明らかでなかった。

腓骨頭部圧迫神経麻痺45肢(44例)におけるM波の導出不能例は、短指伸筋導出では31%、前脛骨筋導出では9%にあった。M波が導出できた症例における異常出現率は、MCVと振幅比は各々60%前後に、どちらか一方の異常は約80%にみられた。腓骨頭部に原因しない下垂足85例(89肢)では、腓骨頭上下間のMCVは大多数で正常でありMCVと振幅比の間にも統計的有意差を認めなかった。

腓骨頭上下間のMCVおよびM波振幅比の評価は、腓骨頭部圧迫神経麻痺の臨床診断にきわめて有用である。

論文審査結果の要旨

本研究は、末梢運動神経障害を臨床神経生理学的に研究したものであるが、従来あまり調べられていなかった腓骨神経麻痺の最大運動神経伝達速度とM波の振幅比について電気診断学上の重要な知見を得たものとして価値ある業績であると認める。
よって、本研究者は博士（医学）の学位を得る資格があると認める。